

1 たのしい学校

(1) 学校のまわりは どんどころ？

① 学校のまわりを 見てみよう

ねらい 自然の中にさまざまな動植物があることや、そこに目を向けることの大切さを知る。

ポイント 名前の分からないものがあったても、色や大きさ、形やさわり心地など、植物の特徴を捉えていく方法もある。

留意点 ○動植物に触れさせる場合は、アレルギーを抱えている子どもに配慮する。

関連

・生活科教科書上P12~13
「こうていには なにが あるかな」

◇校木や校花がある場合などは、それらを扱うとよい。

◇自分の育てる動物や植物がある場合は、その成長を楽しみにしながら、日々関わりが深められるようにしていくとよい。

◇花や木、動物などは、文字だけでなく、イラストでかくのもよい。

◇生き物への親しみをもち、生命の尊さが実感できるように関わりたい。

1 たのしい学校

(1) 学校のまわりは どんどころ？

① 学校のまわりを 見てみよう

学校のまわりには、しぜんがたくさんあるね。

花をそだてているよ。
大切にそだててね。



どんな花をそだてているのかな？

.....

.....

.....

.....

どうぶつをかつているよ。
やさしくしようね。



どんなどうぶつをかつているのかな？

.....

.....

.....

.....

たくさんの木があるね。
みどりがあると気持ちがいいよね！



どんな木があるかな？

.....

.....

.....

.....

学校のまわりには、しぜんがたくさん！ みんなで大切にしているんだね。

② つうがくろのようすを見てみよう

ねらい 通学路にも、さまざまな自然やきれいな街づくりの取組があることに気付くことができる。

ポイント イラストにあるものや、それ以外のものを探すなどの活動が考えられる。たくさんの自然やきれいな街づくりの取組に気付くことを大切にする。

② つうがくろのようすを見てみよう

家のちかくにも、「すてき」がたくさんありそうだね。

たのしい学校

関連

- ◆生活科教科書上P50～51
「のはらずかん」
- ◇自然環境だけではなく、自然環境を守る活動や、きれいな街づくりにも目を向けさせることをねらい、「すてき」を見付けようと投げかけている。
- ◇通学路の安全を守っている人々にも、目を向ける。

関連

- ◆生活科教科書上P22～23
「げんきにすごそう」
- ◇イラストで、何をしているのか、どんなものなのかを捉え、それらを実際に見た経験や活動した経験を話し合うとよい。

家のまわりの「すてき」をさがしてみよう!

記入例

- 花壇や噴水のある、きれいな公園がある。
- 生き物たちがたくさんいる原っぱや水辺がある。
- 地域の人たちが協力して、まちをきれいにしている。 など

■家のまわりの「すてき」を探してみよう!